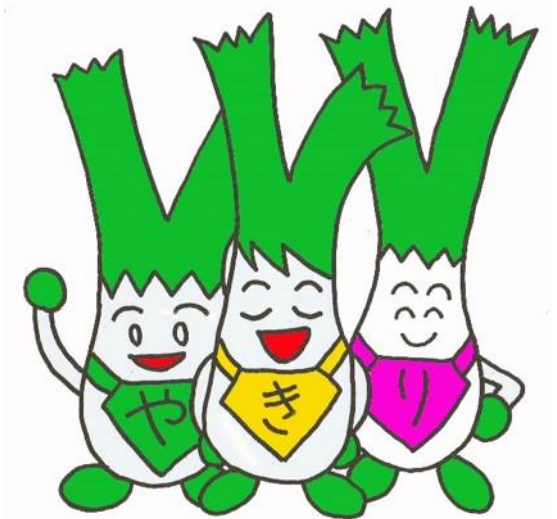




# 「みんながわかるお天気学習」 ～雲レーダーを活用した気象学習～

千葉県立矢切特別支援学校  
防災教育チャレンジプラン担当

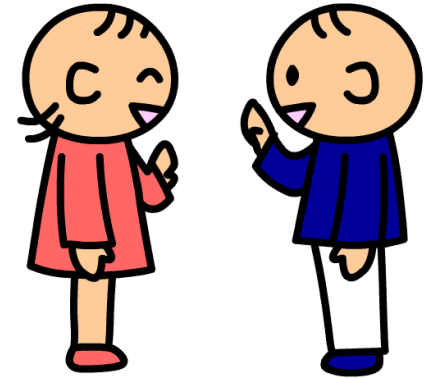


矢切キャラクター  
「やきっしー」

# 本校の児童生徒について

知的障害に加えて、自閉的傾向がある児童生徒が多い

- ①強いこだわりや固執的行動
- ②コミュニケーションの障害
- ③社会性・対人関係の障害



その他にも

○視覚優位性

○同じことの繰り返しで安心感が得られる

# 願う児童生徒の姿

- ①科学的視点をもった児童生徒
- ②情報を生活に活かす児童生徒

# これまでの学習で身につけてきた力

## ○情報を読み取る力

(天気予報、インフォメーションディスプレイ)

## ○生活する力

(傘をさす、カッパを着る)

～課題～

**情報を活用し、生活に生かす力**

# ① 気温に応じた衣服の調整

毎日の気温を記録



暑い季節

寒い季節



暑い寒いがわかった

# ②水害避難訓練

事前学習



3階へ  
垂直避難



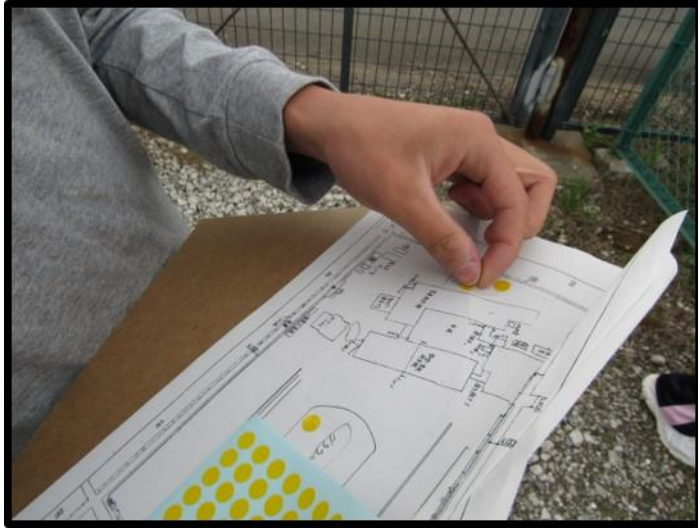
なぜ避難するのかがわかった

# ②水害のAR体験

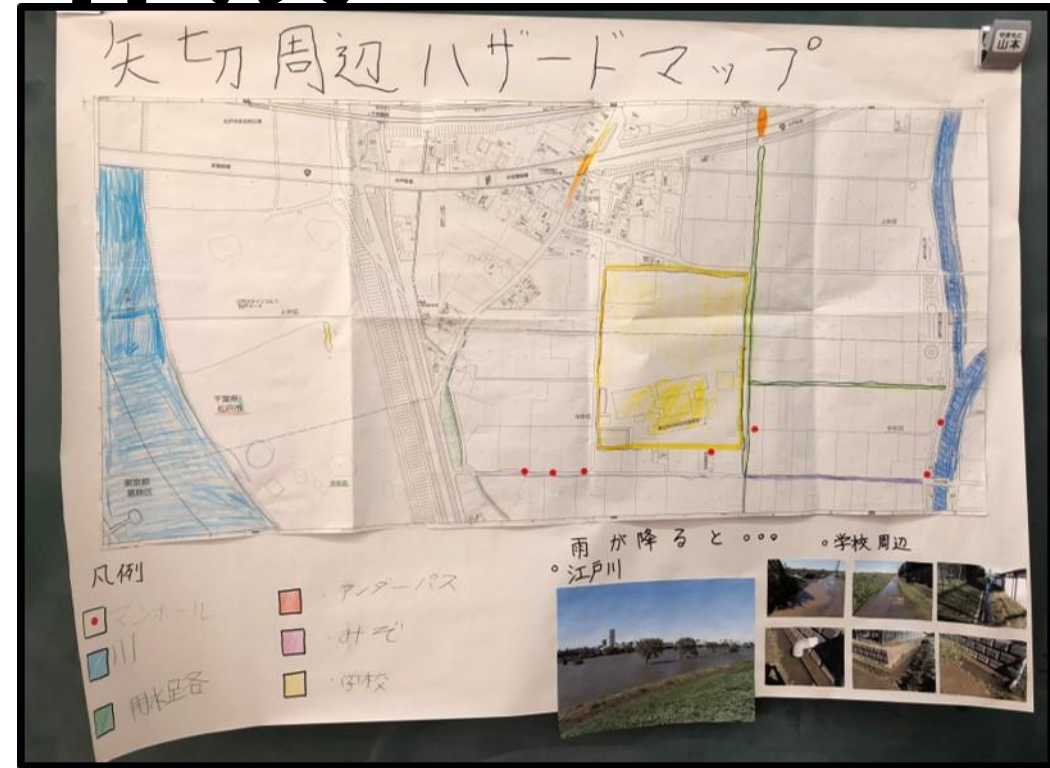


水害の怖さに  
気がついた

# ③ハザードマップの作成



オリジナル  
ハザードマップ  
完成

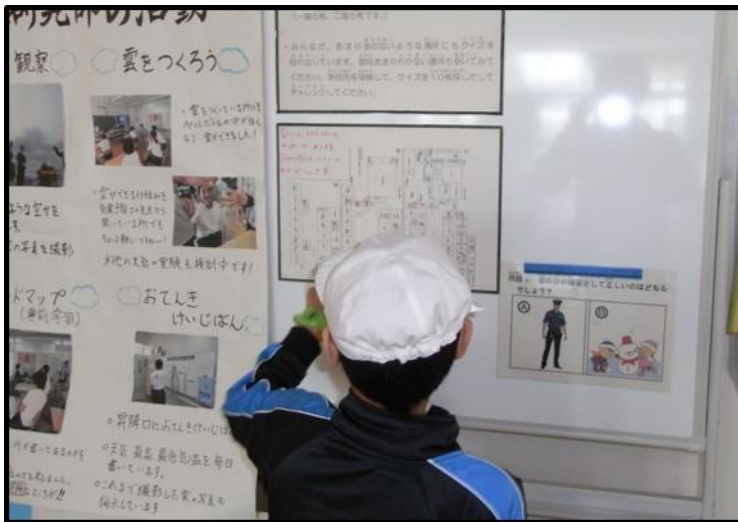
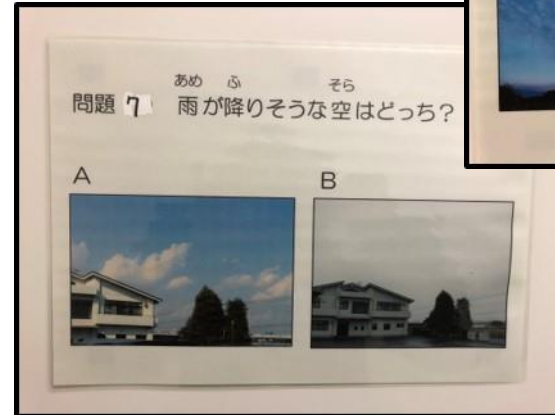
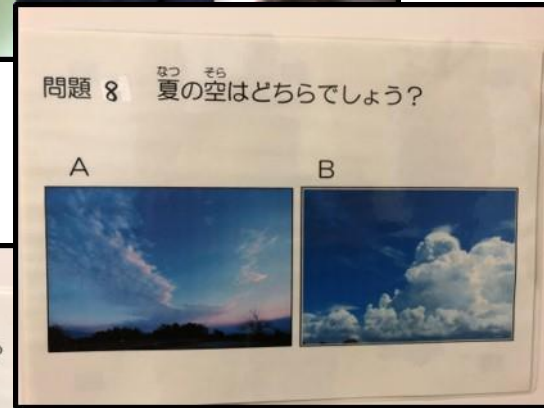


身近に潜む  
危険に気がついた



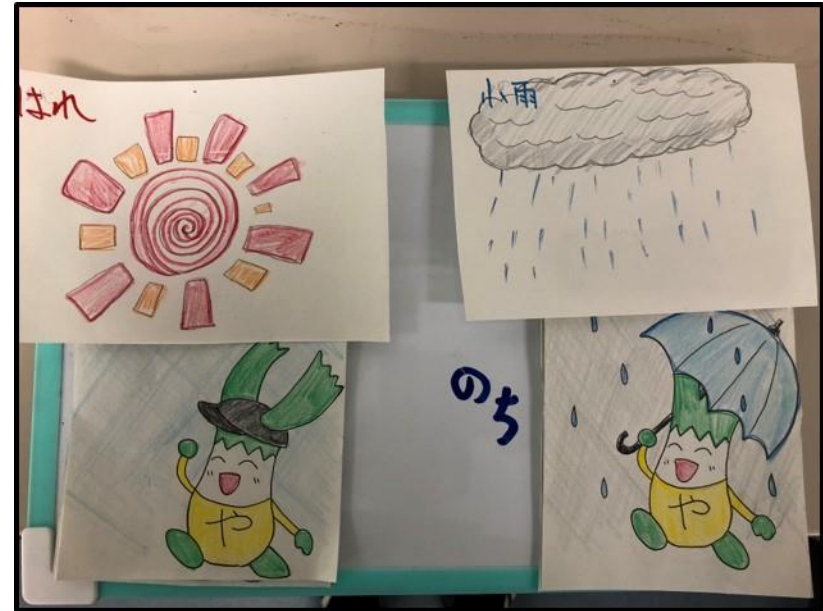
# ④お天気クイズラリー

全問  
正解だー！



天気に詳しくなった

# ⑤ 矢切オリジナルお天気マーク



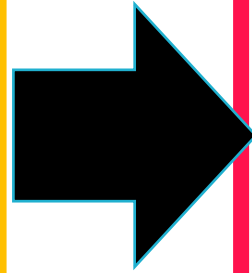
## ☆使用方法☆

- 天気マークだけで使用
- 天気マークと天気に応じた服装のやきっしーも選んで使用

# 1年間の成果①（子どもたちの変容）

これまでは・・・

- ・ 教員が寒暖を伝える
- ・ 教員が天気を伝える



今は・・・

- ・ 気温を基に寒暖を判断
- ・ 空や天気予報を見て天気を判断

**科学的視点を持ち始めた！**

## 1年間の成果②（子どもたちの変容）

### 受動的

- ・ 教員の指示を聞いて服を着る

科学的視点

### 主体的

- ・ 天気予報や気温を基に服を選んで着る

自ら得た情報を生活に活かす力がついた！

登校前



下校前



下校時



空を見る



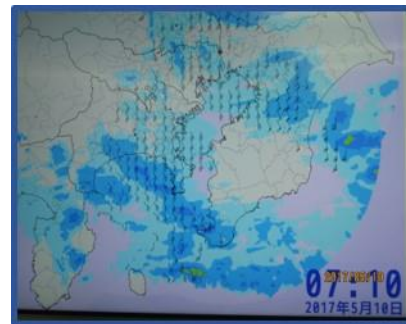
雨雲を確認



家で天気予報を確認

東京 TOKYO					27	31	±0	-2
青梅 OMI					24	28	-1	-5
横浜 YOKOHAMA					26	29	±0	-2
千葉 CHIBA					27	30	-1	-2
勝浦 KATSURU					25	29	-2	±0

レーダーを確認



近くで雨雲が観測



雨具の準備  
下校時の天気を気にする



いろいろな情報を活用して、現在から少し先の天気予測をする！

まとめ

スケジュール  
パターン  
形式的

客観的情報

思考

科学的視点

自ら得た情報を  
生活に活かして  
主体的に行動

# 次年度の取り組み

平成30年度 矢切特別支援学校 防災教育テーマ

## 「児童生徒がわかる 防災教育の推進」

～知的障害のある児童生徒自らが考え  
行動できる防災訓練のモデル作り～